

馬の街・十和田市でできること

十和田市在住の折坂つぐみと申します。出身は神奈川県ですが、訳あって自ら十和田市に住むことを選びました。

私は、学生時代に大好きな動物に関わりたいと思い、北里大学獣医学部に進学し、乗馬サークルと弓道部に所属していました。そして、その乗馬サークルで活動する中で出会ったのが「スポーツ流鏝馬」です。

元々は「休日にゆったり乗馬ができればいいな」くらいに思っていたのですが、乗馬サークルが運営の手伝いをしている「桜流鏝馬」を観に行き、両手を手綱から離しながら堂々と弓を射る姿を見た瞬間「なんだこれは…」と度肝を抜かれ、同時に「私も流鏝馬大会に出場してみたい！」という気持ちが湧き、流鏝馬に挑戦することにしました。

流鏝馬は、五穀豊穡、無病息災などを祈念するために神事として各地で行われている行事で、射手は男性が務めるものとされていました。近年では、桜流鏝馬のような女性も参加できるように流鏝馬をスポーツ化したイベントや大会もあります。

今年の桜流鏝馬は、記念すべき第20回目が4月22日・23日に開催され、県内外含め多くの人に来場していただきました。また、十和田奥入瀬観光大使のりんごちゃんが露払いに参加し、会場を盛り上げてくださいました。私も射手として参加し、人馬一体となった迫力ある流鏝馬をお見せできたのではないかと思います。

私自身は、今年で流鏝馬を始めて8年目となりますが、桜流鏝馬を含め出場大会は二桁を超えました。ここまで流鏝馬を続けることができたのは、十和田市での一人暮らしを受け入れてくれた両親、流鏝馬仲間のサークル同期、乗馬クラブの方々、そして普段から頑張ってくれている馬たちのおかげです。さまざまな縁と出会えたことに大変感謝しています。

現在は、乗馬サークル所属中に出会った愛馬「ロゼット」と共に、流鏝馬と同じくらい「どハマリ」している馬場馬術の練習に励んでいます。さまざまな流鏝馬大会に出場すること、ロゼットとたくさん馬術大会に出場すること、ロゼットに幸せな一生を送ってもらうことを目標に、十和田市に移住することを決めました。

最後に、スポーツ流鏝馬は老若男女問わず幅広い年代で愛されている競技です。大会を観戦し、私と同じように「やってみたい！」と少しでも思った人は、勇気を出して一歩を踏み出してみてはいかがでしょうか？



▲ 筆者紹介

折坂 つぐみ さん

北里大学獣医学部在学中からスポーツ流鏝馬を始め、大学卒業後も馬に携わりたいと本市への移住を決断する。現在、社会人として働きながら流鏝馬を続け、馬場馬術競技にも挑戦中。

不要となった子ども服の提供にご協力をお願いします

問まちづくり支援課☎51-6726

市では、ごみの減量とリユース促進のため、市民団体「親子でゲーム会」と共催で不要になった子ども服などを集め、必要としている人に提供する「おさがり交換会～どうぞの服～」を7月9日(日)に実施するため、家庭で不要になった子ども服などの回収を行います。

回収期間 6月1日(木)～7月5日(水)

回収場所 市役所本館西側入り口、市民交流プラザ「トワーレ」内に設置してある専用回収ボックス

回収できるもの

- ▶ 新生児～160cmまでの子ども服 (洗濯済みのもの)
- ▶ 子ども用の帽子、バッグ、リュック (いずれもきれいで使用回数の少ないもの)
- ▶ 未使用の肌着、靴下

回収できないもの

- ▶ 靴、サンダルなどの履物



- 子ども服などは透明な袋に入れた状態で、子ども服専用の回収ボックス(黄色)へ入れてください。
- 通常の衣類回収ボックスと間違えないようご注意ください。

おさがり交換会～どうぞの服～

とき 7月9日(日)

ところ 市民交流プラザ「トワーレ」

※予約不要。服などの持ち込みだけ、または持ち帰りだけでの参加もできます。

開催時間など詳しくは、市ホームページ、親子でゲーム会のInstagramをご確認ください。



市ホームページ



親子でゲーム会 Instagram

OYAKODEGAMEKAI

※冬服の回収は行いません。

※服のポケットや持参した袋に忘れ物がないか確認をしてから提供をお願いします。

※提供していただいた服などはお返しできません。

※おさがり交換会で貰い手のなかった服などは、市の衣類回収事業にてリサイクルを行います。